

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	老人福祉推進事務				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	保健福祉部	課等名	介護高齢課		包含する細々目	1	3	1	4	10	1	31,078
政策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり											
施策	35 高齢者福祉の推進											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議								
		事業期間	年度～	年度	関連計画 条例等							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	老人福祉一般事務		現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	施設管理、高齢者福祉事務が円滑に処理される		18目標	最終目標		
			18実績	19目標	↑ 最終目標達成年度	
		23目標	23実績			
		18目標	最終目標			
		18実績	19目標	↑ 最終目標達成年度		
		23目標	23実績			

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	老人福祉センター等の維持管理 <参考> 細々目名:老人福祉一般経費 公設デイサービスセンター・老人福祉センター・麻績の里交流センター他の施設管理。介護高齢課高齢者係事務費	川路地区下水道受益者負担金の補正予算による支出。ハートビル川路床暖房の三方弁腐食が発生、各室に取り付けられており、100箇所を超える。民間移管した施設であるが、飯田市として応分の負担をする必要がある。18年11月末、施策ヒアリング後に発生し、ハートビルより協議があった。国の交付金を活用し3月補正により実施。		
	18年度の実績			
	19年度計画	・上村在宅介護支援センター運営事業費を取りやめ老人福祉一般経費に統合。・麻績の里交流センター隔年のメンテナンスを実施。遠山荘改修、備品登録を行う。		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	331	350
	一般財源	28,053	30,728
事業費計(A)	28,384	31,078	
人件費	正規職員所要時間	18年度 750	19年度 750
	臨時職員等所要時間	1,250	1,250
	人件費計(B)	4,026	4,026
	トータルコストA+B	32,410	35,104

特定財源内訳や補足事項	施設使用料
-------------	-------

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	安心していきいき暮らせる	安心して暮らせている高齢者の割合	現状値	59.6	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	60
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ 老人福祉事務が始まった頃発生したと思われる	事業を取り巻く状況の変化 直営施設が指定管理者制度により委託され、建物管理等の指定管理後に残された旧担当施設の業務、主管系の業務として増加している。	事業に対する市民や議会の意見 指定管理者制度、福祉施設の民営化が求められている。
--	---	---

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？ (評価) 結びつく (その理由) 施設管理・老人福祉関係事務が円滑に行われることにより、結びつく	成果をさらに向上させる余地はありますか？ (評価) 余地がない (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由)	有効性評価 廃止・休止した場合の影響はありますか？ (評価) 影響あり (その理由) 施設管理ができなくなる。借地代の支払いが止まり、地主に対して契約違反となる。
	意図の見直しの必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由)	他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 統合不可能 (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか) (評価) 必要ある (その理由) 市が責任を持つべき業務	効率性評価 成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？ (評価) 可能 (その理由) 各施設の管理体制の見直しを行っていく。
		公平性評価 受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？ (評価) 妥当である (受益者とその理由) 管理している施設の中で、使用料のいただける施設では、利用者から使用料を徴収している

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 經常事務
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	經常事務

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	